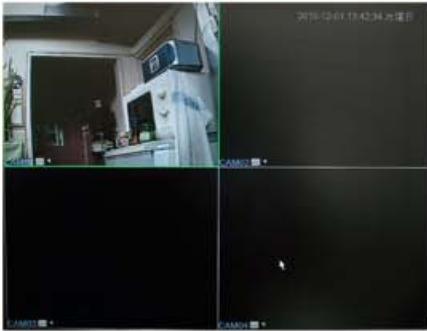
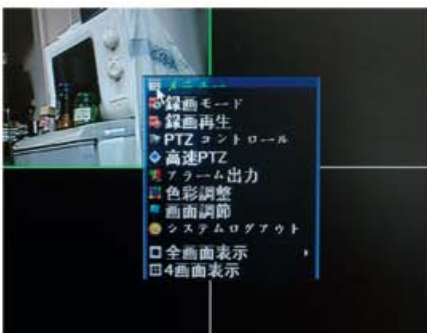


初期設定 ①



機材をセットして電源を入れると、左の画像のようにカメラ画像が出ます。この場合は、1/4台のみカメラをセットしたので、画面も1/4台のみ表示ですが、映像にカーソルを当ててマウスをダブルクリック又はマウススクロールで全画面等、多彩に表示切替できます。



付属のマウスにて、画面上で右クリックすると、図のようにコンテンツが表示されます。

まずは、一番上の「メニュー」をクリックします。



次に、システムにログインします。そのままOKボタンを押してください。

初期設定は、
ユーザー名: admin
パスワード: 設定なし
※後で任意に変更してください。



この画面から、各種設定が行えます。

初期設定②



ユーザー名・パスワード管理

メニュー>管理ツール>アカウントにて、左の画像の画面へ進みます。
この画面にて、ユーザー名・パスワードの追加、削除、変更が行えます。



ビデオ規格を日本仕様にする

メニュー>システム設定>基本設定にて、左の画像の画面へ進みます。
この画面にて、「ビデオ規格」の部分で、「NTSC」にします。
その他は任意で変更してください。

マウスを使用しての文字の入力方法は
下記説明を参照してください。



マウスを使用しての文字の入力方法

基本的には、「マウスの左クリック」のみで入力します。
左の図の、「123」の部分をクリックするたびに、「123」→「ABC」→「abc」と切り替わります。
あとは、入力したいスペースをクリックすると、該当の文字列が一覧で出ますので、マウスでクリックするたびに入力されていきます。

機能説明①



録画設定・再生・バックアップ機能

メニュー＞録画機能

各種録画設定や、内臓HDDに録画したビデオの再生を行えます。

また、USBメモリーを接続することで、このバックアップ画面より、録画データを保存することも出来ます。



動体検知・映像遮断アラーム・異常時処理

メニュー＞アラーム機能

カメラに写った動体(人・動物)などを検知する範囲の設定は「**センサー範囲**」で行います。

また、不審者を感じ、不審者にカメラを遮られる、またはシステムに異常が発生した場合、予め登録したメールアドレスに通知行うことも可能です。 ※別項目参照



画質・音声・フレームレート

メニュー＞システム設定＞エンコード

画質や解像度の設定を行います。

「解像度」・「画質」を上げると、品質は向上しますがデータサイズも上がります。また、遠隔監視の際のデータ転送等も環境やPCスペックによりますが、俗に言う「重い」状態になる場合がありますので、調節には注意が必要です。



IP設定

メニュー＞システム設定＞IP設定

IPアドレスはこのローダーのIPアドレスを任意で入れてください。

サブネットマスクは 255.255.255.0 に設定

ゲートウェイはルーターのアドレスを入力します。

DNS1 はそのままか、ルーターのアドレスを入れてください。

DNS2 はそのまま

TCPポートはそのまま OK HTTPポートもそのままが良いです。

ルーターによっては HTTP の設定が無い場合があります。その時はルーターの設定の時、両方 TCP の設定でしてください。

機能説明②

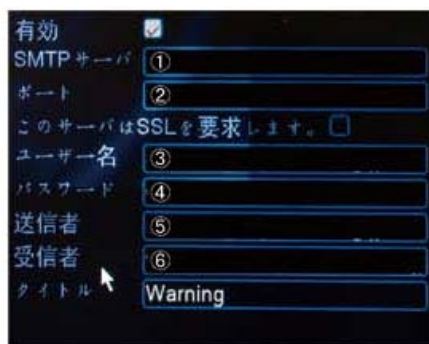


メール設定・IPホワイト & IPブラックリスト

メニュー>システム設定>サービス設定

「Email設定」をダブルクリックして、
下記の説明を参照してください。

「IP権限設定」をダブルクリックして、
下記の説明を参照してください。



Email 設定

メニュー>システム設定>サービス設定

①～④はご自身の使用しているパソコン用メールの
設定をそのまま利用(入力)します。

⑤上記同様、送信者のメールアドレスを入力

⑥メールの受信を希望するメールアドレスを入力
送信者と同じでも送信可能です。

※パソコン・携帯共に、セキュリティーやメール受信
設定を見直さないとメールが届かない場合があります。



IP権限設定・IPホワイト & IPブラックリスト

メニュー>システム設定>サービス設定

ここでは、登録したIPアドレスからのアクセスを
許可・または禁止することができます。



モニター画面設定

メニュー>システム設定>画面設定

モニターの解像度や時刻表示など、
画面表示に関する詳細を設定できます。

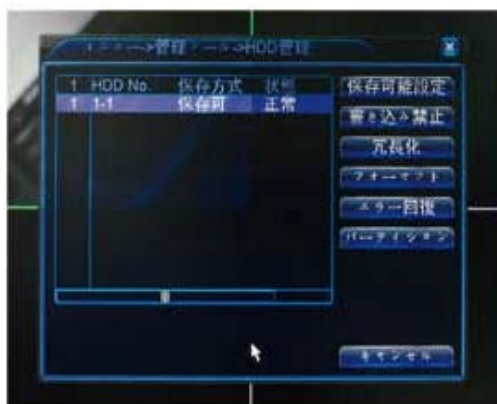
機能説明③



PTZ・シリアルポート・ループ表示設定

PTZ とは回転するカメラです。購入さえすれば以外に簡単にできます。

のこりのふたつは使いません。無視しても良いかと思います。



ハードディスク管理

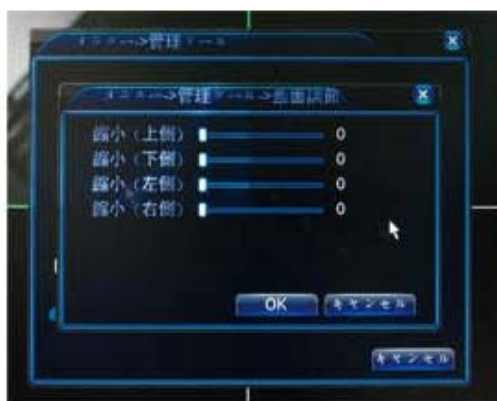
メニュー>管理ツール>HDD管理

ハードディスクの使用(録画)の許可やエラーが出た場合の回復等ができます。



オンラインユーザーのチェック

メニュー>管理ツール>オンラインユーザー
外部からどの登録者がアクセスしているかを一覧でチェックすることができます。
また、強制的に接続を切ることができます。
その際は、DVR本体を再起動するまでブロックされます。



画面調節

メニュー>管理ツール>画面調節

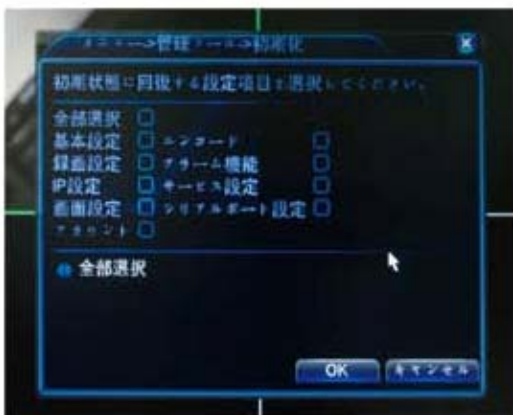
モニターの画面調節を詳細に行えます。

機能説明④



自動メンテナンス設定

メニュー>管理ツール>自動メンテ
システムの自動起動や、録画ファイルの自動削除の設定が可能です。



システム・項目の初期化

メニュー>管理ツール>初期化
システムの登録情報等を、
全て、又は項目ごとに初期状態に戻せます。



アップグレード・外部機器情報

メニュー>管理ツール
この2点は使用いたしません。

遠隔監視ソフト設定①

事前に準備しておくもの

- ①本品の接続と設定が完了している
- ②本品にLANケーブルが接続されており、インターネット可能な状態
- ③これから遠隔監視ソフトをインストールするパソコンもインターネット可能な状態



01、ユーザー名・パスワード管理のメモをとる

メニュー＞管理ツール＞アカウント

通常は、管理者である「admin」のアカウント情報、または任意のユーザーの、「ユーザー名」と「パスワード」のメモを取って下さい。



02、IP設定のメモをとる

メニュー＞システム設定＞IP設定

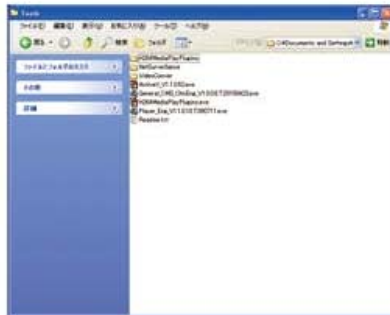
次に、下記項目のメモを取って下さい。

「IPアドレス」

「TCPポート」

上記の情報を、
遠隔監視ソフトのインストール後に使用します。

遠隔監視ソフト設定②



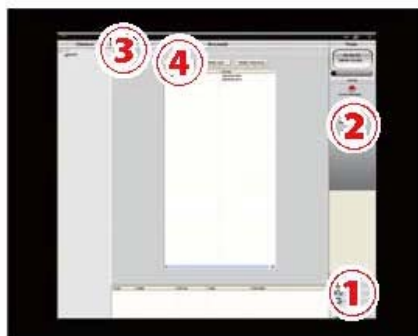
03、付属のCDを読み込む

CDを読み込むと、「Tools」フォルダの中に、
「General_CMS_ChnEng_V1.0.0.8.T.20100423.exe」
がありますので、ダブルクリックでインストール
してください。



04、遠隔監視ソフト「CMS」を起動

作成されたCMSアイコンをクリックで起動。
言語は【English】で設定してください。
その他のログイン情報は手をつけずに、
【OK】ボタンでそのままログインしてください。



05、ログイン情報の設定

- ①画面右下の【SYSTEM】ボタンをクリック
 - ②画面右側にある【Account】ボタンをクリック
 - ③【User】タブをクリック
 - ④【Add User】で、ユーザーを追加・編集
- ※【Delete User】で、ユーザーを削除できます。



06、本品とのインターネット接続

- ①同じ画面右側にある【Device Manager】をクリック
- ②ブルーのアイコンをクリック【Zone】部分に
任意の名前を付けます。
- ③作成した名前を選択して、のアイコンを
クリックしてください。
- ④次のページにて引き続きご説明いたします。

遠隔監視ソフト設定③



07、本品とのインターネット接続

最初にメモした情報を下記の部分に入力します。

DeviceName : 任意の名前

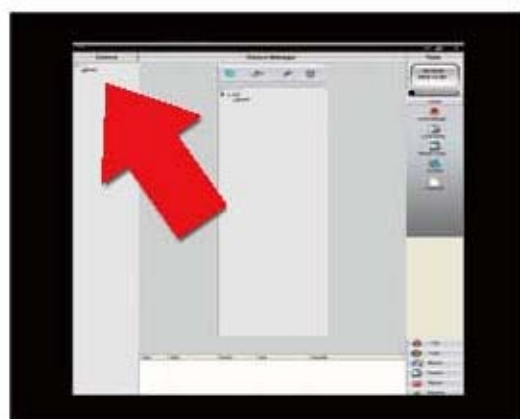
IP Address : メモしたIPアドレス

Port : メモしたTCPポート番号

UserName : メモしたログイン名

Password : メモしたパスワード

※入力したら【OK】ボタンを押してください。



07、接続完了、実際にカメラ画像を見る

矢印の部分に、
作成した名前が表示されますので
それをダブルクリック。

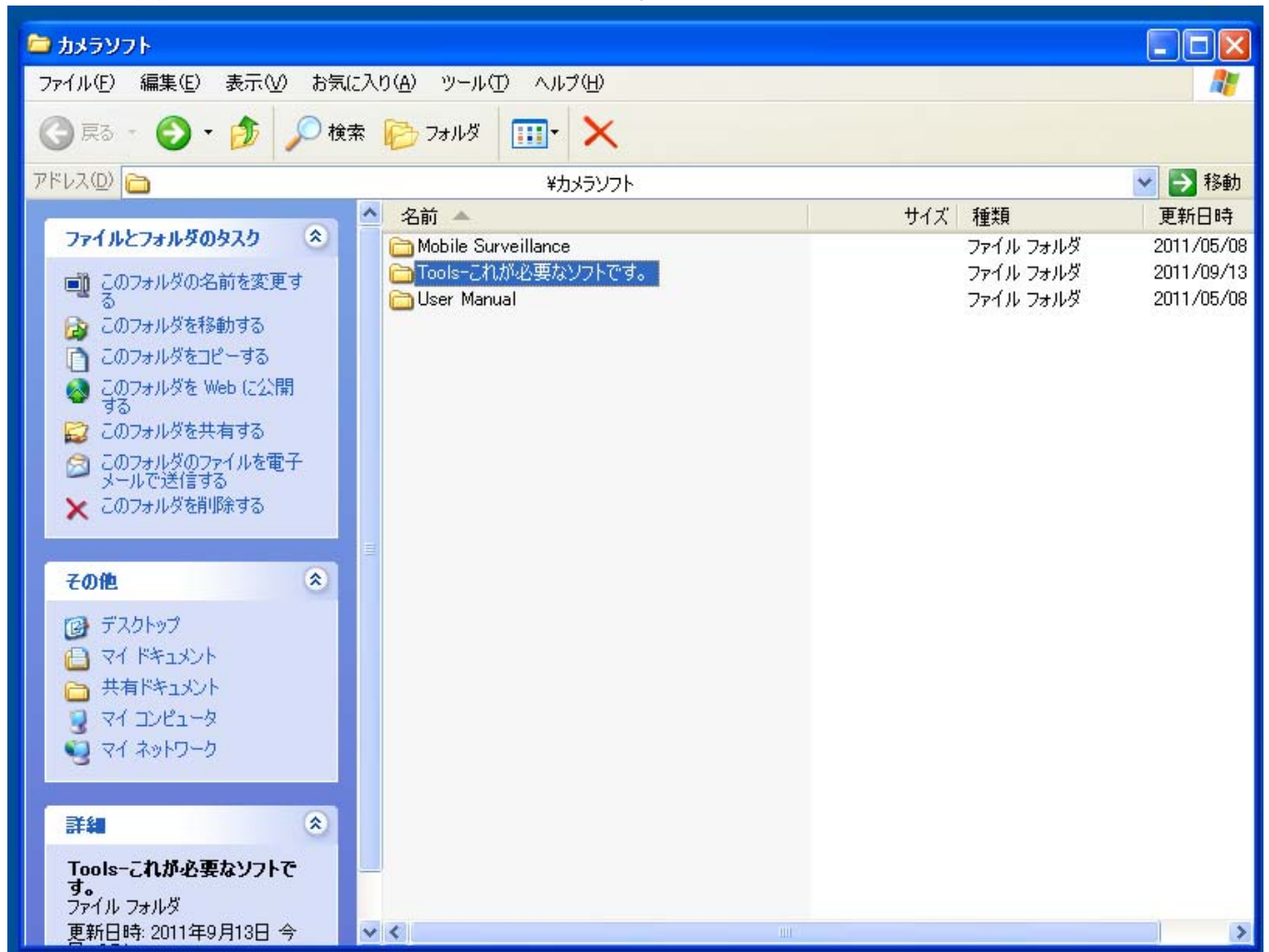
CAM01～04まで表示されますので
該当のカメラ番号をダブルクリックで
映像を確認できます。

インターネットで見るために大事なアドバイス
ここからが、弊社ならではの説明です。一番素人様が悩む所です。

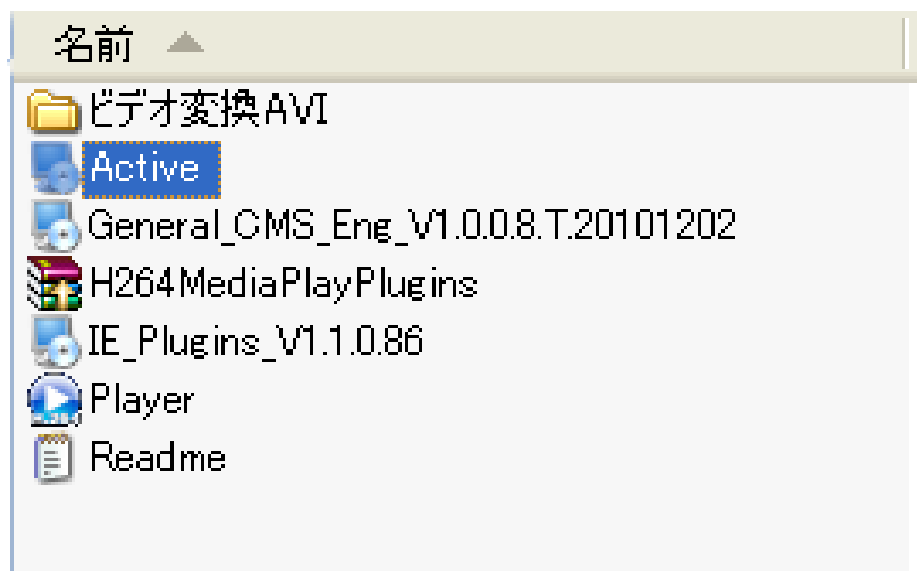
このレコーダーは H. 264 と最近良く聞く拡張子で動画保存しますが、パソコンにバックアップしても **Windows Media Player** や通常の再生ソフトでなどで再生する事は困難です。そこで **AVI** で保存して大事な動画を保存する方法を説明します。

最初にダウンロードしたソフトを解凍しインストールします。【付属の CD と同じソフトです】
解凍する方法がわからない人は少しパソコンの詳しい人に聞くと教えてくれます。

解凍すると、付属の CD と同じソフトが入っていますが、英語なので何が、なんやらわからないとおもいますので、exe の所やフォルダーを日本語にしています。



Tools-これが必要なソフトです。ここをダブルクリックしてください。
後の二つは無視してください。



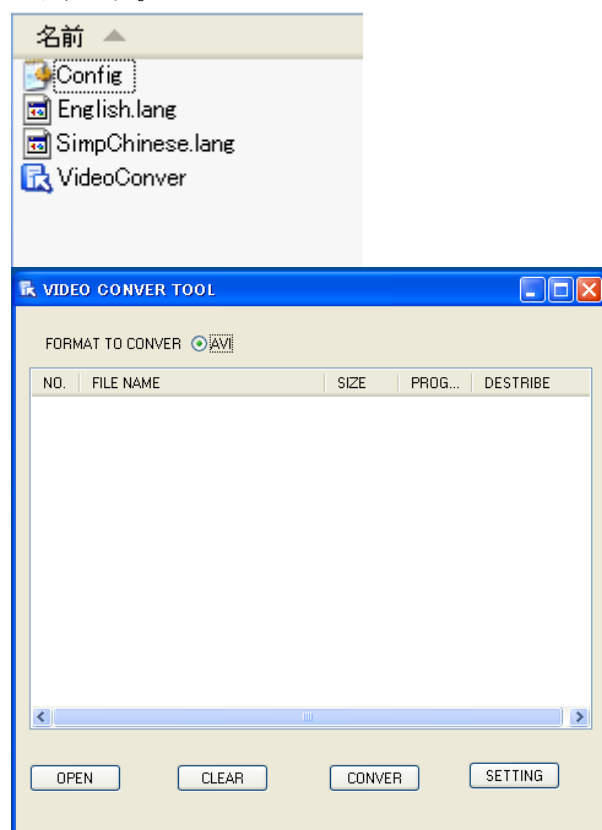
Active と IE_Plugins_V1.1.0.86 をインストールしてください。ここで注意このソフトは動画を見る為に絶対必要なソフトですが、セキュリティーソフトをインストールしているとインストールできません。よってセキュリティーソフトを閉じてください。

このソフトの実態は **Active X** というソフトですが、監視カメラを見るためにはどこのレコーダーもほぼ 100% このソフトを入れないとインターネットで見る事ができません。よってインストールしてください。

Active X の説明はここに掲載されています。

<http://ja.wikipedia.org/wiki/ActiveX>

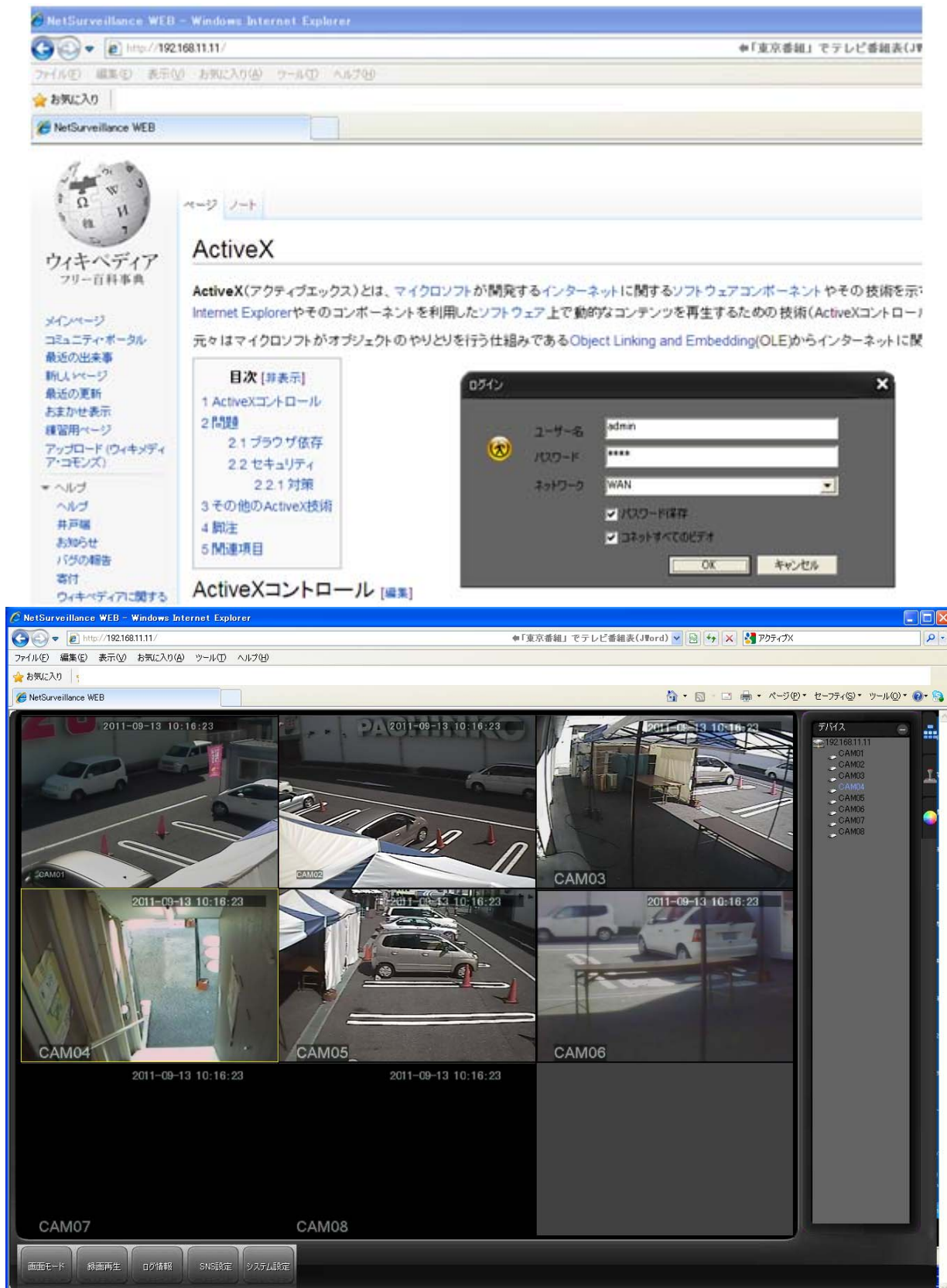
次にビデオ変換 AVI を開くと下記になります。ダウンロードした H.264 を AVI にする為にはこのソフトが必要です。



開くと VideoConver があります。これをダブルクリックしてください。すると下記の画面になります。

OPEN をクリックしてダウンロードした H.264 を選択して開きます。そして変換する映像にチェックを入れて【CONVER】をクリックすると変換を始めます。パソコンの性能によりますが、ここ 2 年ぐらいのパソコンなら 1 時間の映像を 3 分ぐらいで AVI に変換します。

インターネットを開いてレコーダーで設定したアドレスを入力します。[http://](http://192.168.11.11/)などは必要ありません。
192.168. の後に設定した数字を入れます。
そして、ネットワークをWANにして、パスワードの保存にチェック・コネクトすべてのビデオにチェックしてOKで開く。



下のボタンの左から2番目録画の再生をクリック

1、ダウンロードしたいカメラを選択する。【ダウンロードは1台のカメラずつしかできません】

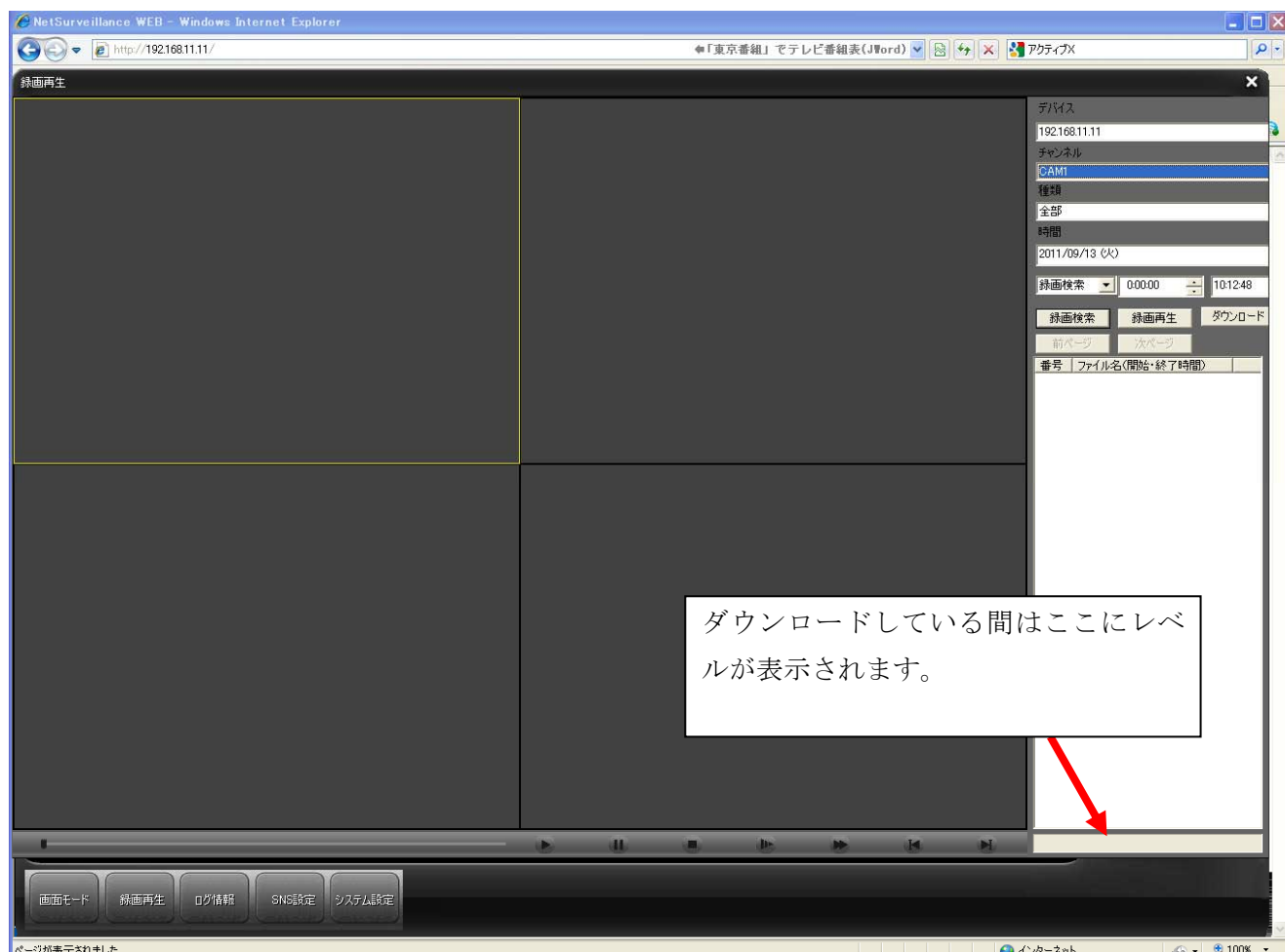
2、ダウンロードの日にちを選択する。

3、時間を選択しますが、1時間単位でのダウンロードになります。

※500GBで15日ぐらい前までしか見れません。1TBで約30日です。

アドバイスと注意HDDは毎日年中動いているのでつぶれる可能性が高いです。1年ぐらいを目安に交換した方が良いでしょう。また、変な音が聞こえた場合はHDDが壊れかけています。

HDDを交換する場合 [Seagate](#) をお勧めします。回転も速いし互換性が良いです。



ところで、インターネットで外から見るときは???みなさんここでつまります。

①インターネットで外から見るときはレコーダーを設置しているルーターでポートを解放する必要があります。

②ダイナミックDNSを取得する必要があります。

ダイナミックDNSを取得するには、mydns と検索すると出てきます。

<http://www.mydns.jp/> 無料で登録できます。ここは自分で頭をフル回転させて登録してください。

ダイナミックDNSとは <http://e-words.jp/w/DDNS.html>

③ダイナミックDNSのアドレスを維持する為にDICEと言うソフトが必要です。下記のソフトです。完全な素人では難しいです。



もし、難しいなら、I Oデーターのルーターを買ってください。そうするとD I C Eが必要ありません。
ルーターのポート解放方法については、ルーターの型式とポートの解放で検索すると写真付きで詳しく掲載されています。日本製ならだいたいヒットします。

以上ですが、通常警備会社などでカメラの設置や設定をしてもらうと。1 0 0 万円仕事になります。それを数万円で済ませる為にはお客様の努力が必要です。

また、この設定方法については、電話などでは説明できないので、頑張ってご自身で設定してください。こちらからの電話相談はやっておりませんので、ご了承ください。

※ どうしても教えて欲しい場合は、指定のリモート操作のソフトをインストールしてもらい、営業時間内で3 0 分5, 0 0 0 円の**前場合請求**でサポート致します。

尚、3 0 分で設定できない場合でも、代金は返金できかねますので、頑張ってご自身で